

福山市廃棄物減量等推進審議会

資 料

2010年(平成22年)2月24日(水)

福 山 市

目 次

1 . 2 0 0 9 年度（平成 2 1 年度）の取組について	・・・	1
ごみ排出量について	・・・	1
（ 1 ）ごみ排出量等の状況について		
（ 2 ）資源回収量		
プラスチック製容器包装に係る再商品化における 地域連携モデル事業について	・・・	2
ふくやま環境賞について	・・・	3
2 . 2 0 1 0 年度（平成 2 2 年度）の主要施策の概要 について	・・・	4
3 . その他	・・・	6
年度末・年度始めのごみの受入について	・・・	6

1. 2009年度(平成21年度)の取組について
 ごみ排出量等について

(1) ごみ排出量等の状況について

(単位: t)

		2007年度 (平成19年度)	2008年度 (平成20年度)	2008年度	2009年度	減量実績 (12月末現在)
				(平成20年度)	(平成21年度)	
				(12月末)	(12月末)	
家庭系 ごみ	可燃	95,055	92,662	71,672	69,012	2,660
	資源	6,359	5,943	4,550	4,528	22
	容器包装 プラスチック	7,423	6,029	4,662	4,348	314
	不燃破砕	5,773	4,711	3,482	3,680	198
	可燃粗大	1,703	1,461	1,158	1,136	22
	小計	116,313	110,806	85,524	82,704	2,820
事業系 ごみ	可燃	44,566	41,728	32,413	31,216	1,197
	資源	1,556	1,285	994	995	1
	容器包装 プラスチック	81	42	36	8	28
	不燃破砕	2,264	2,025	1,510	1,536	26
	可燃粗大	2,719	2,621	2,020	1,149	871
	小計	51,186	47,701	36,973	34,904	2,069
合計		167,499	158,507	122,497	117,608	4,889

(2) 資源回収量

資源回収推進団体補助金交付実績

	2007年度 (平成19年度)	2008年度 (平成20年度)	2008年度	2009年度	回収実績 (12月末現在)
			(平成20年度)	(平成21年度)	
			(12月末)	(12月末)	
古紙類 (t)	10,838	10,838	6,830	6,212	618
繊維類 (t)	73	65	43	39	4
金属類 (t)	327	346	205	193	12
ビン類 (t)	49	46	32	30	2
重量計 (t)	11,287	11,295	7,110	6,474	636
補助額 (千円)	90,292	90,358	56,882	51,794	5,088

プラスチック製容器包装に係る再商品化における地域連携モデル事業について

(1) 目的

環境省が募集した「プラスチック製容器包装に係る再商品化における地域連携モデル事業」を活用し、容器包装プラスチックの分別排出・分別収集について、市民の意向を踏まえる形でリサイクルされるような仕組みを導入することにより、リサイクルの透明性を高める。

また、市民、リサイクル業者及び行政が協働で役割を分担し、容器包装プラスチックの品質の確保と資源化量の増加を図り、分別収集とケミカルリサイクルの効率的な再商品化について検証する。

(2) 事業概要

モデル地区 2ヶ所を設定し、住民への「出前講座」や「分別説明会」とリサイクル施設の見学会により、容器包装基準を維持し、容器包装プラスチック資源化量の増加を図る。

(3) 実施期間

2009年度(平成21年度)～2010年度(平成22年度)の2年間

(4) モデル地区

ア 緑陽台町内会 (引野町南一丁目)

153世帯 4ステーション

イ サンタウン町内会 (伊勢丘五丁目)

206世帯 5ステーション

(5) リサイクル事業者及びリサイクル方法

JFEプラリソース(株) 【ケミカルリサイクル】

(6) スケジュール

年 月	事 業 内 容
2010年(平成22年)	
1月	第1回容器包装プラスチックごみ及び燃やせるごみの組成分析
2月	第1回出前講座と施設見学 第2回容器包装プラスチックごみ及び燃やせるごみの組成分析 福山市廃棄物減量等推進審議会
3月	第2回出前講座, アンケート調査の実施
4月～5月	1年目モデル事業分の成果の取りまとめ並びに環境省への報告
4月～6月	2年目モデル事業のモデル地区を公募し選定
7月	第1回容器包装プラスチックごみ及び燃やせるごみの組成分析
8月	第1回出前講座と施設見学
10月	第2回容器包装プラスチックごみ及び燃やせるごみの組成分析
11月	第2回出前講座, アンケート調査の実施
2011年(平成23年)	
2月	福山市廃棄物減量等推進審議会
4月～5月	2年目モデル事業分の成果の取りまとめ及び全体総括並びに環境省への報告

(7) 総合評価

容器包装プラスチックの品質とリサイクル量の増加率, 市民への啓発とその効果, ケミカルリサイクルによるエネルギー効率, 二酸化炭素削減率などの検証を行い, 取組状況と併せて環境省に報告をする。

ふくやま環境賞について

(1) 目的

地球温暖化防止活動及び3R推進活動など環境にやさしい取組を実施する事業者及び団体、ごみステーションの適正管理を積極的に取り組む団体に対して表彰し、その活動をより一層発展させることを目的とする。(2008年度創設)

(2) 表彰者

【2009年度】

事業所部門 6事業所

団体部門 8団体

事業系一般廃棄物多量排出事業者部門 3事業者

優良ごみステーション部門 22箇所

参考【2008年度】

事業所部門 3事業所

団体部門 11団体

事業系一般廃棄物多量排出事業者部門 2事業者

優良ごみステーション部門 19箇所

(3) 表彰式

日時 2010年(平成22年)2月19日

場所 広島県民文化センターふくやま

(4) 関連行事

環境保全講演会開催

日時 2010年(平成22年)2月19日

場所 広島県民文化センターふくやま

テーマ 「地球温暖化と私たちにできること
～ツバルからのメッセージ～」

講師 遠藤 秀一

(写真家/特定非営利活動法人 Tuvalu Overview 代表理事)

展示 環境保全ポスター最優秀作品の展示

2. 2010年度(平成22年度)の主要施策の概要について

概 要	備 考
<p>一般廃棄物処理基本計画の改訂(新規)</p> <p>2006年度(平成18年度)の策定以来,4か年が経過し,中間見直しの時期を迎える。</p> <p>これまでの環境基本計画の策定やマイバッグ運動,汚泥再生処理施設の建設など,環境の変化に対応するため計画の見直しを行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ごみ処理基本計画 ・ 生活排水処理基本計画 <p>エコでえ～ことキャンペーン</p> <p>「エコでえ～ことキャンペーン」を環境月間が始まる6月1日から8月31日までの3か月間の取組として実施する。</p> <p>誰でもできる身近な活動を通じ,環境意識の向上を図り,環境にやさしい生活スタイルを推進する。</p> <p>ごみの減量化・リサイクルの推進事業</p> <p>2004年度(平成16年度)から始めた「ごみ減量大作戦」は5年間の計画を1年前倒して2007年度(平成19年度)で達成し,2015年度(平成27年度)の目標値157,000t/年のごみ排出量より,さらなるごみ減量に努める。</p> <p>資源循環型社会の構築をめざし,「3R」(リデュース,リユース,リサイクル)の視点を踏まえ,市民・事業者・行政が協働して,ごみの減量化を図るとともに,リサイクルの推進に取り組む。</p> <p>不法投棄対策事業</p> <p>不法投棄の未然防止のため,定期的なパトロールの実施や町内会,市内郵便局・JA等からの情報提供による,迅速な対応を行い環境保全に努め,不法投棄の未然防止に努める。</p> <p>さらに,「不法投棄監視ウィーク」の取り組みや,県・県警・第六管区海上保安本部と連携した,スカイパトロール・シーパトロールを実施するとともに,近隣市町・警察署・国の関係機関などで組織している「福山地域廃棄物不法投棄防止連絡協議会」等を通じて,情報の早期把握に努める。</p>	

産業廃棄物対策事業

(1) 適正処理の推進

産業廃棄物の処理について、排出事業者責任の徹底を図るとともに廃棄物処理法及び各種リサイクル法の遵守により、生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図る。

また、産業廃棄物処理施設や処理業の許可について、厳正な審査を行い適正処理を確保し、減量化・資源化の視点を踏まえ、循環型社会の構築を行う。

(2) 監視指導の強化

産業廃棄物の排出事業者、処理業者等に対し関係法令の周知を行うとともに、定期的な立入検査を実施し、処理業者等の法令遵守指導を行う。

汚泥再生処理施設建設事業

老朽化したし尿処理施設について、経済性や効率性を考慮し、し尿及び浄化槽汚泥を広域的に安定かつ適正に処理できる施設を整備するため、新浜処理場、新市し尿処理場、深品し尿処理場を更新統合し、汚泥再生処理センターを建設する。

旧箕沖清掃工場 解体工事，施工監理

汚泥再生処理施設 本体工事，施工監理

中継施設設計 ほか

西部清掃工場施設整備事業（新規）

分別回収する古紙類を一時保管するため、旧西部清掃工場の解体跡地にストックヤードを整備する。

- ・旧西部清掃工場解体設計

3. その他

年度末・年度始めのごみの受入について

(1) 内容

住民の異動が多い年度末・年度始めの休日にごみを受入れ，市民サービスの向上を図るとともに，不法投棄の防止に努める。

(2) 実施予定日及び受入時間

2010年(平成22年)3月27日(土)，3月28日(日)，4月3日(土)，4月4日(日)

受入時間 午前8時45分～午後4時45分

(3) 受入ごみ種及び受入施設

受入ごみ種	受入施設	所属課
燃やせるごみ(粗大ごみを除く)	ごみ固形燃料工場	福山クリーンセンター
	西部清掃工場	西部環境センター
	新市クリーンセンター	北部環境センター (新市業務担当)
	深品クリーンセンター	東部環境センター (神辺業務担当)
容器包装プラスチックごみ 不燃(破碎)ごみ 燃やせる粗大ごみ 少量のブロック・ペットの砂など	リサイクル工場 箕沖埋立地	福山クリーンセンター
	慶応浜埋立地	西部環境センター

(4) 周知方法

- ・「広報ふくやま」3月号掲載
- ・福山市ホームページ掲載等

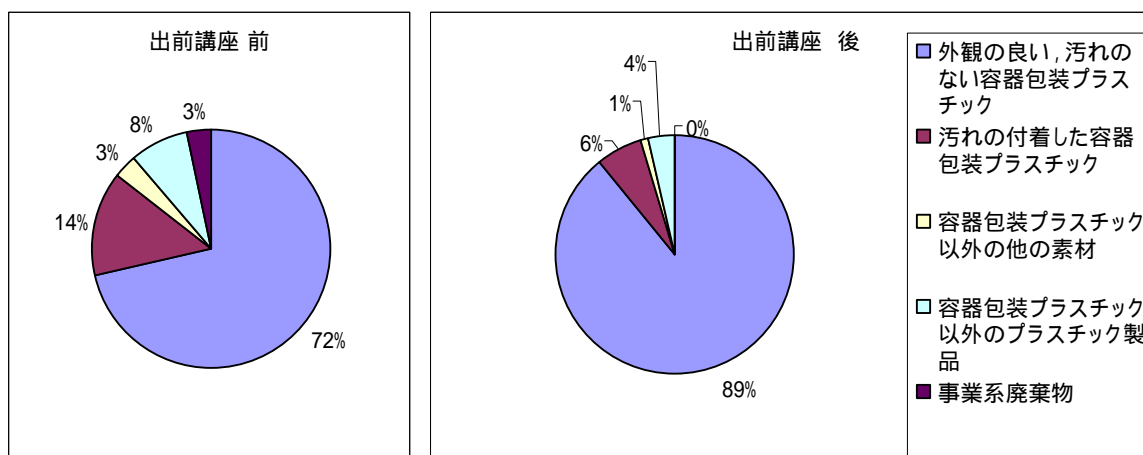
プラスチック製容器包装に係る再商品化における地域連携モデル事業[モデル事業]の実施状況について

1 普及啓発等実施状況等

伊勢丘 サンタウン町内会 小柳会長 伊勢丘五丁目 206世帯 5ステーション

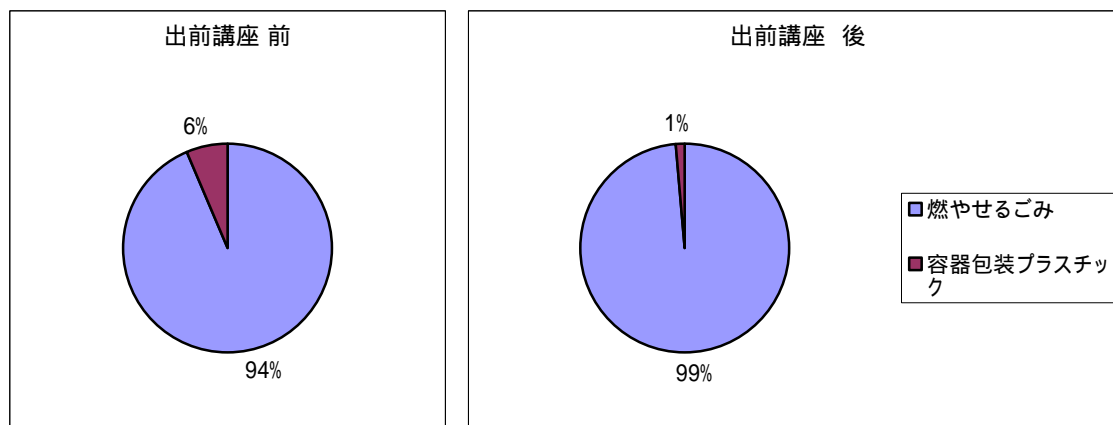
容器包装プラスチック組成分析調査結果(速報)

出前講座 2月5日(金)実施前後の比較		出前講座 前 1/21		出前講座 後 2/18	
容 態		重量(kg)	割合(%)	重量(kg)	割合(%)
外観の良い,汚れのない容器包装プラスチック		19.58	71.4	30.68	89.2
汚れの付着した容器包装プラスチック		3.86	14.1	2.09	6.1
容器包装プラスチック以外の他の素材		0.83	3.0	0.36	1.0
容器包装プラスチック以外のプラスチック製品		2.21	8.1	1.26	3.7
事業系廃棄物		0.93	3.4	0	0
計		27.41	100.0	34.39	100.0



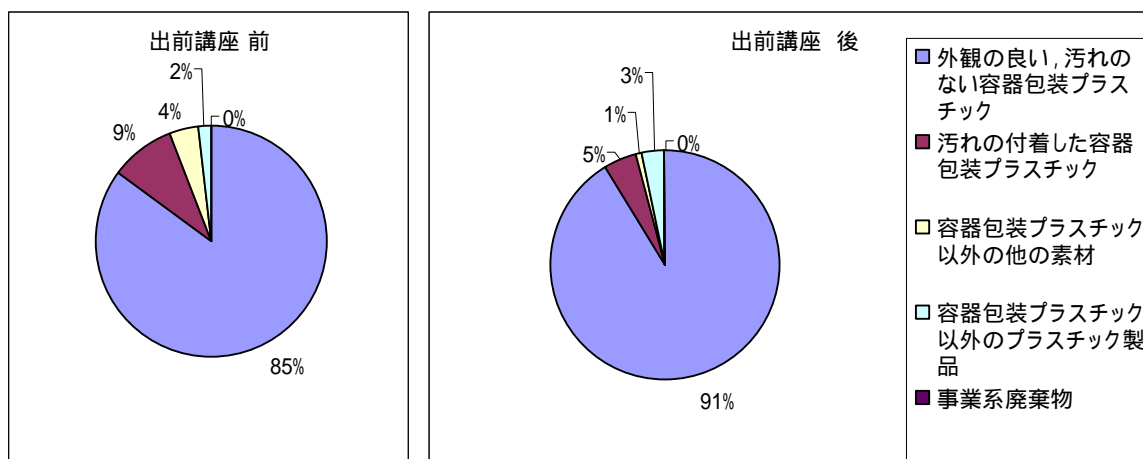
燃やせるごみ組成分析調査結果(速報)

出前講座 2月5日(金)実施前後の比較		出前講座 前 1/29		出前講座 後 2/19	
容 態		重量(kg)	割合(%)	重量(kg)	割合(%)
燃やせるごみ		60.58	93.6	66.97	98.6
容器包装プラスチック		4.14	6.4	0.93	1.4
計		64.72	100.0	67.90	100.0



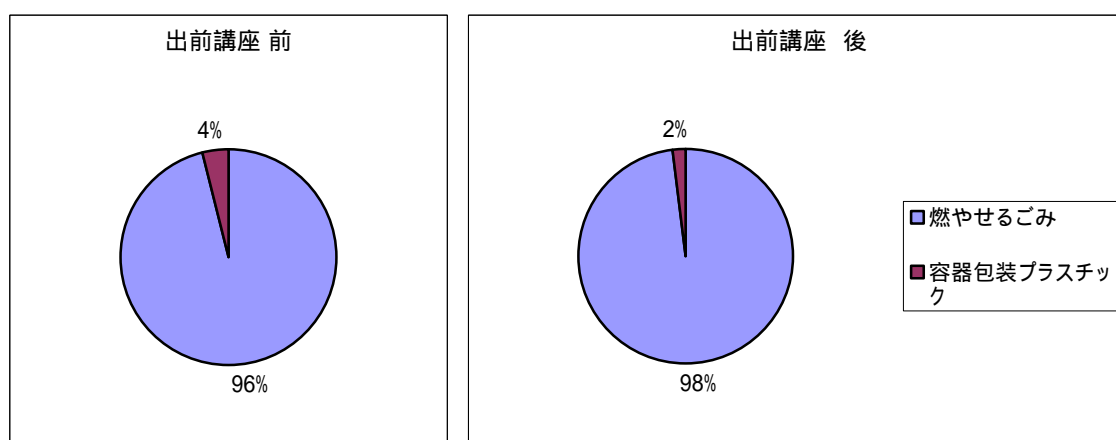
旭丘 緑陽台町内会 埵本会長 引野町南一丁目 153 世帯 4 ステーション
 容器包装プラスチック組成分析調査結果(速報)

出前講座 2月14日(日)実施前後の比較		出前講座 前 1/29		出前講座 後 2/19	
容 態		重量(kg)	割合(%)	重量(kg)	割合(%)
外観の良い,汚れない容器包装プラスチック		25.20	84.9	29.27	91.3
汚れの付着した容器包装プラスチック		2.80	9.4	1.57	4.9
容器包装プラスチック以外の他の素材		1.10	3.7	0.18	0.6
容器包装プラスチック以外のプラスチック製品		0.60	2.0	1.03	3.2
事業系廃棄物		0	0	0	0
計		29.70	100.0	32.05	100.0



燃やせるごみ組成分析調査結果(速報)

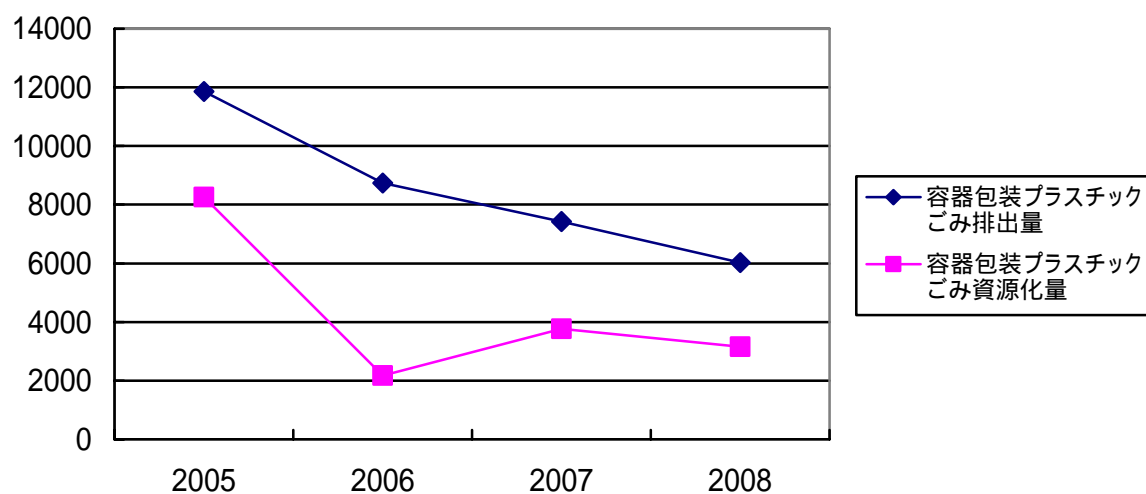
出前講座 2月14日(日)実施前後の比較		出前講座 前 1/21		出前講座 後 2/18	
容 態		重量(kg)	割合(%)	重量(kg)	割合(%)
燃やせるごみ		57.60	96.0	73.11	98.1
容器包装プラスチック		2.40	4.0	1.39	1.9
計		60.00	100.0	74.50	100.0



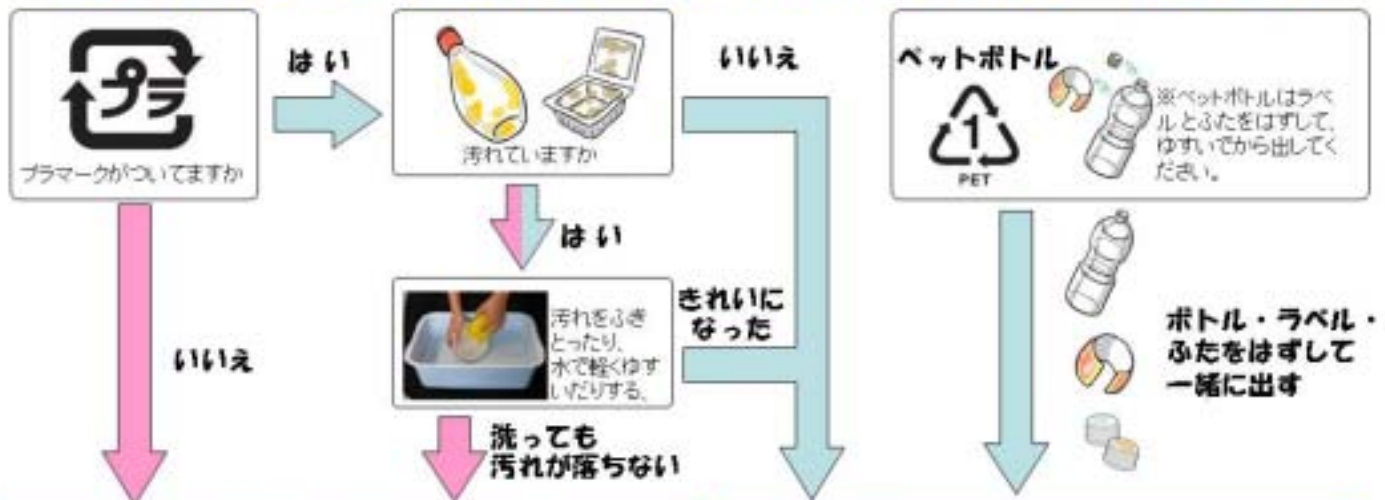
容器包装プラスチックごみ排出量及び資源化量

(単位：t)

	年 度	2005 年度	2006 年度	2007 年度	2008 年度
		平成 17 年度	平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度
容 器 包 装 プラスチック ごみ量排出量 (含・ペットボトル)	家 庭 系	11,855	8,732	7,423	6,029
	事 業 系	2,433	187	81	42
	計	14,288	8,919	7,504	6,071
容 器 包 装 プラスチックごみ 資源化量	容リ協会引渡量	8,257	2,170	3,771	3,155
	独 自 処 理 量	611	400	119	139
	計	8,868	2,570	3,890	3,294
ペ ー ト ボ ト ル 資 源 化 量	容リ協会引渡量	569	782	957	930
	独 自 処 理 量	178	0	0	0
	計	747	782	957	930
残 渣 量 (含・R D F 化 等)		4,673	5,567	2,657	1,847



容器包装プラスチックごみの分け方・出し方



燃やせるごみ

容器包装プラスチックごみ

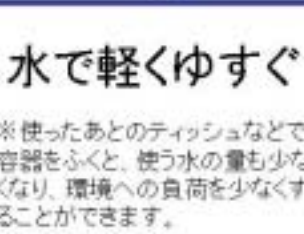
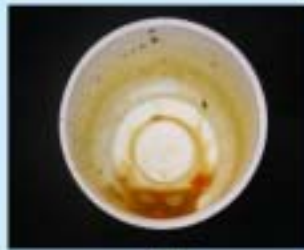


容器包装プラスチックごみを出すときの注意

トレイ類



カップ・パック類



チューブ類



お菓子の袋など



このような状態にして容器包装プラスチックごみとして出してください

プラスチック製容器に係る再商品化における地域連携モデル事業

第1回 環境出前講座

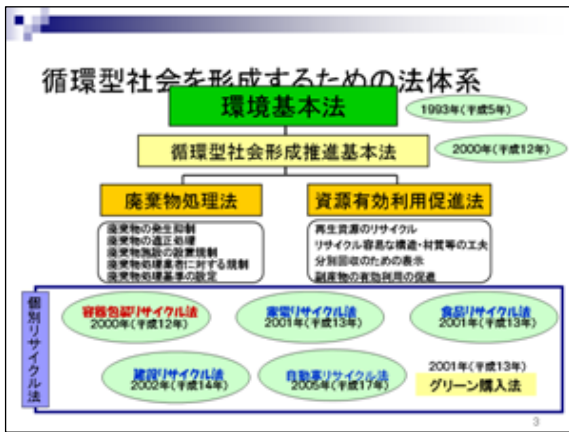
2017年度への環境目標達成に向けて取り組むため、リデュース・リユース・リサイクル推進協議会が主催するイベントです。

福山市経済環境局環境部

みんなで止めよう温暖化
クール・マイスターズ
福山市地球温暖化・マイスターズ協議会主催

モデル事業ってなあに？

廃棄物対策課



突如勾当リサイクル法とは??

「容器包装」= 商品の容器及び包装

ガラス製容器 紙製容器包装 PETボトル プラスチック製容器包装

モデル事業の対象商品=プラスチック製容器包装

商品を入れているもの
商品を含んでいるもの
商品を使ったり分離した場合に不要となるもの



地域連携モデル事業の意義・目的

目的: 容器包装プラスチックの品質向上、量の増加

メリット: 高炉還元剤(ケミカルリサイクル)としての利用
→ コークス燃料使用減少 = 地球温暖化防止
ごみ固形燃料工場(RDF化工場)の負担減

拠出金制度 → 今年度 7,600万円
→ 市財政へ繰り入れ = 市民の利益

事業の流れ

ごみ組成調査(事前) → 第1回出前講座 → 施設見学
アンケート ← 第2回出前講座 ← ごみ組成調査(事後)

みなさんにお願ひすること

環境啓発課

組成分析調査 (2010年1月21日・29日)

① 容器包装プラスチック
② 燃やせるごみ

組成分析調査 (容器包装プラスチックの状況)

汚れた容器包装プラスチックの混入

容器以外のプラスチックの混入

その他プラ

組成分析調査 (容器包装プラスチックの状況)

容器以外のプラスチックの混入とご査収

組成分析調査 (容器包装プラスチックの状況)

ちよつと違つては

燃やせるごみでいらぬようにお願いします!

組成分析調査 (燃やせるごみの状況)

燃やせるごみに合はぬ状態で出された容器包装プラスチック類が多かったです

もったいないですね!

主な容器包装プラスチック類

- **ボトル類**
 - ・洗剤や漂白剤の容器
 - ・ソースやマヨネーズの容器
 - ・油やドレッシングの容器
 - ・シャンプーやリンスの容器
- **カップ・パック類**

※湯・飲料には結露容器は入れません。

 - ・カップ類の容器
 - ・卵のパック
 - ・惣菜の容器
 - ・豆腐のパック
 - ・アイスの容器
 - ・歯ブラシのパック地
- **トレイ類**
 - ・自動トレイや卵物トレイ
 - ・弁当や惣菜のトレイ

主な容器包装プラスチック類

- **袋・フィルム類**
 - ・お菓子や冷凍食品の袋
 - ・マヨネーズ類の袋
 - ・ストローや割り箸の袋
 - ・別身や精肉、惣菜にかけられていたラップ
 - ・インスタント麺のスープやかやくの袋その他
- **その他**
 - ・蓋のボット
 - ・果物や野菜のネットや保護シート
 - ・錠剤のシート
 - ・菓子箱の中仕切り
 - ・家電製品などの梱包装材料
- **ペットボトル**

ふたとラベルは取り外してください！

容器包装プラスチックの分別①

○容器、包装のうち、中身商品が消費されたり中身商品と分離された際に不要になるもの。

● **燃やせるごみ**

- 2005より、プラスチック製の商品は資源マークが必ずあります。燃やせるごみに出してください。
- プラスチック製の容器
- プラスチック製のおもちゃ
- プラスチック製の食器類
- PP/PET
- プラスチック製のスプーン・フォーク
- CD
- 歯ブラシ
- スポンジ
- 洗剤の容器
- 歯磨きスチロー

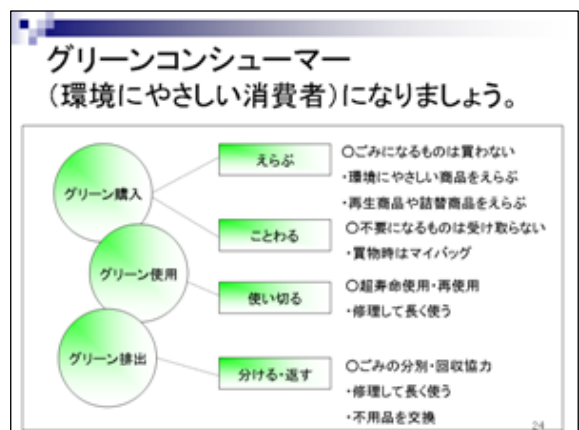
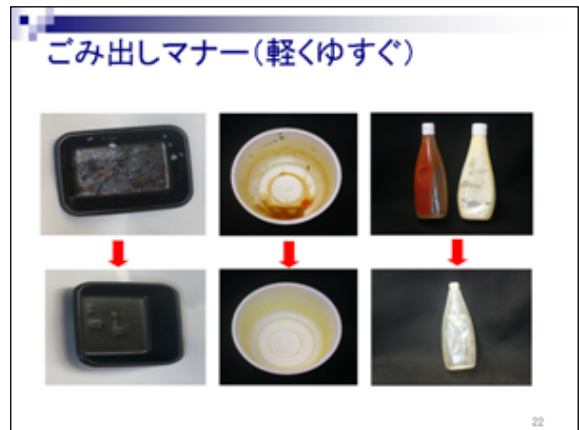
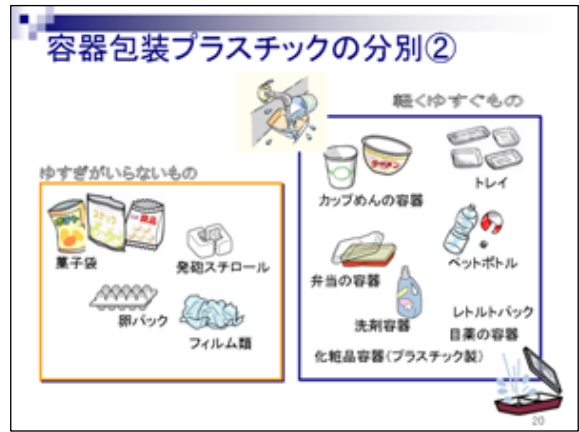
分別してみよう！

分別してみよう！

燃やせるごみへ

容器包装プラごみへ

分別してみよう！



(仮称) 福山市汚泥再生処理センター整備事業

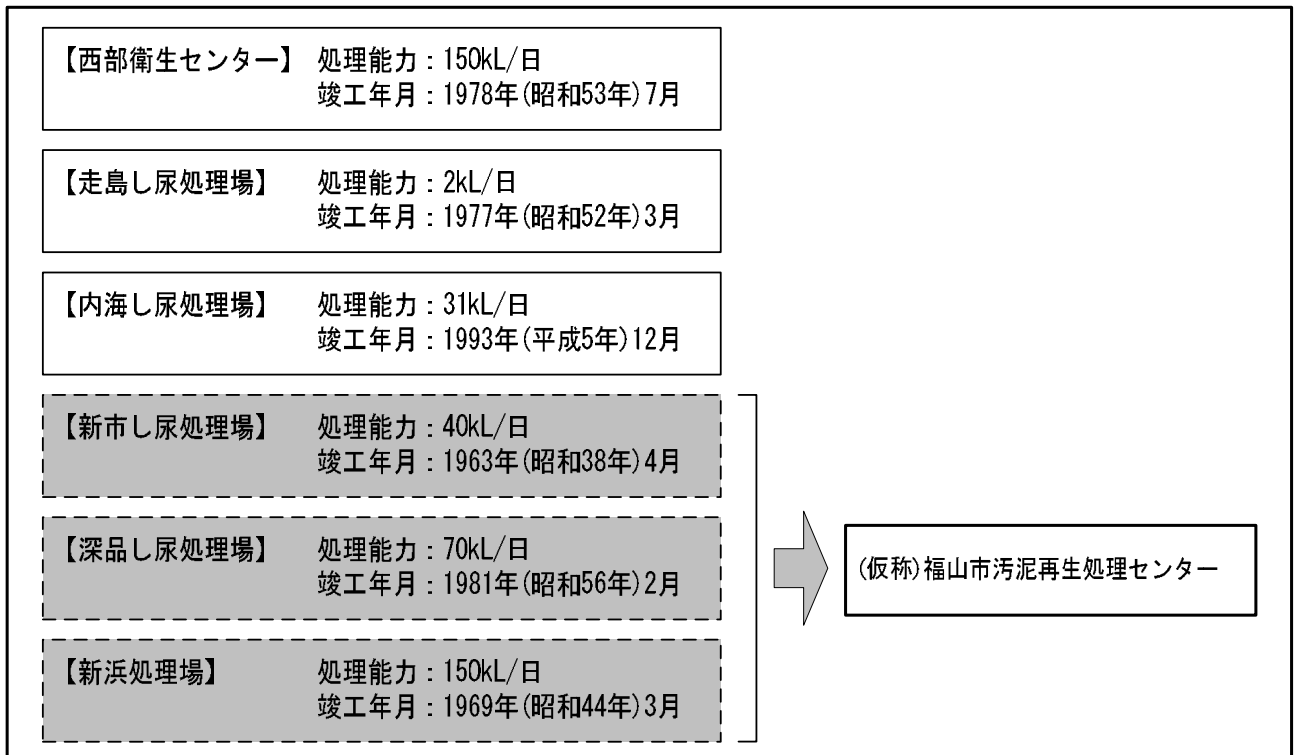
福山市では、2003年(平成15年)2月に旧内海町及び旧新市町、2005年(平成17年)2月に旧沼隈町、2006年(平成18年)3月に旧神辺町と合併したことから、これらの合併町と一体となって一般廃棄物の処理を推進しています。

現在、生活排水は公共下水道及び流域下水道、集落排水処理施設、合併処理浄化槽、単独処理浄化槽、し尿処理施設で処理を行っています。

し尿処理施設は6ヶ所ありますが、そのうち、「新浜処理場」、「新市し尿処理場」及び「深品し尿処理場」の老朽化が特に著しく、施設の更新が急務となっていることから、新たな施設整備に向け、2008年(平成20年)1月に「福山地域循環型社会形成推進地域計画」を策定しました。

本事業は、老朽化が著しい「新浜処理場」、「新市し尿処理場」及び「深品し尿処理場」を1ヶ所に集約し、新たに『(仮称)福山市汚泥再生処理センター』の整備を行うものです。

新たに整備する『(仮称)福山市汚泥再生処理センター』では、し尿及び浄化槽汚泥の処理を行うとともに、コミュニティ・プラント汚泥等の処理も行う計画としています。



事業の概要

事業計画地 : 広島県福山市箕沖町 107 - 2

事業内容

(仮称) 福山市汚泥再生処理センターの事業内容

対象事業の名称	(仮称)福山市汚泥再生処理センター整備事業	
対象事業の種類	し尿処理施設の設置事業	
処理対象	し尿, 浄化槽汚泥, コミュニティ・プラント汚泥等	
計画処理能力	200kL/日 (約 8.3kL/時間)	
処理方式	浄化槽汚泥対応型脱窒素方式	
汚泥等の資源化方法	助燃剤化	
敷地面積	約 20,500m ²	
処理水	放流先	福山港 (位置図に示す矢印)
	放流量	400m ³ /日以下
スケジュール (予定)	建設工事	2010年度(平成22年度)~2012年度(平成24年度)
	稼働開始	2013年(平成25年)4月

位置図

